

### ごみ処理場の一部事務組合設立は

新風会 北本周作



質問↓ごみ処理センターに関する一部事務組合設立の今後は。  
答弁↓中継基地建設費負担をめぐり美作市関係者が準備組合議事を欠席し協議が延期されているが、美作市の今後の

回答を踏まえ再度協議。当局としては七市町村の枠組みで取り組む予定。

質問↓連続不審火発生。被害者支援は。

答弁↓津山署、津山圏域消防、消防団、町内会と連携を図り取り組んでいる。火災残渣処分費の一部負担補助はある。地域住民の精神的支援は、今後、専門分野からの防犯指導を検討したい。

質問↓犯罪被害者支援の施策は。  
答弁↓人権啓発課が窓口であるが、市民への周知が不十分。地方自治体の責務と捉え、被害者の視点に立って民間団体と連携し犯罪被害者支援について積極的な広報活動に努める。

### 「子どもの育ちへのサポート」

みどりの会 佐々木裕子



質問↓倉敷市では市の障害福祉担当が主体となり、十七の中学校区で、主に障害のある四年生以上の子を対象に、週一日一時間程度の仕事体験（「ブレイジョブ」）を行い成果をあげている。障害

のある子の就労は当市においても課題。来年度からモデル校区で取り組むかどうか。

質問↓特別支援を必要とする子どもたちの就労のために有効と考える。教育委員会、健康増進課と連携を取り、可能なことから取り組みたい。

質問↓子どもが成人するまでをサポートするために、十五歳以上の子をサポートする部署が必要ではないか。

答弁↓幼児期から一貫した専門的支援ができる機関は必要と考えられる。その対策については、各機関と連携を取る中で研究していきたい。

### 市長の市政運営について

新風会 松本義隆



質問↓福祉バス、ごんごバスを高齢者の多い地域で、まだ乗り入れしていない地域に乗り入れする気はないか。  
答弁↓小規模高齢化地域を含め、市民の足の確保がしやすいようにする。

質問↓日本原高校跡地利用は？  
答弁↓跡地には武道高校のようなものはできないか考えている。

質問↓副市長人事はそのまま一人体制でいくのか。  
答弁↓副市長は一人でもこれだけやれるところを見せているが、三人でも二人でもいいが行革をやっている最中なので、もう一人ぐらいいてもいいかなという気持ちはあるので十分検討する。

質問↓スポーツや文化の管轄を元の教育委員会に戻してはどうか。  
答弁↓メタボリック対策などの事業執行が必要であり、現機構で行う。

### 自主防災防犯組織の現況は、消防団弱体化への方策は

津山新星会議 倉持照憲



質問↓自主防災、防犯組織の現在の状況は。消防団弱体化への方策は。津山地域における農産物の夏期高温障害については。  
答弁↓自主防災・防犯組織づくりの現況

は、今年度八団体の設立があり、現在五十二団体、九十四町内会となった。今後も新規設立に向けて働きかけていく。消防団については、運営の方法など旧市町村ごとに様々であったものの調整や団員確保の困難な状況などの課題があり、地域の実態に即したより効果的な活動が出来るように見直しを実施している。農産物の夏期高温障害については、水稲において乳白色米、ピオーネで着色不良、桃で熟期の若干の遅れ、梨で小玉のもの、柿で収穫前の落下、りんどうで色ぬけするなどみられた。